



野々市町文化協会

だより

第 18 号

発行人
野々市町文化協会
会長 内村 栄一
事務所
野々市町教育委員会文化振興課内
野々市町字三納18街区1番
TEL (076) 227-6121

資源保護のため再生紙を使用しています



新任ごあいさつ

野々市町文化協会
会長 内村 栄一

春を告げる椿まつりは、野々市町が合併50周年にあたることから、「新生野々市町50周年記念」椿を歩む都市づくり 50周年」をメインテーマに、野々市町の50年の歩みと椿まつりの15年の歩みを写真パネルにし、モニュメントを作成し、会場の中心となる正面に据え、また、天井からは50周年を祝う、クスマに見立てた「折り紙椿の花玉」を大小色とりどりに吊り下げて、ご来場されるお客様をお迎えいたしております。

また会場内では、椿に関する催し物を幾つも開催し、多数のお客様にご来場して頂きました。ここに関係者各位に改めて心から厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

文化協会も新年度に入り、新に「能楽愛好会」を加盟団体として迎えることになりました。また、周年記念を迎える団体が記念催事に向かって準備をすすめられ、他団体もそれぞれの活動を展開しておられることに深く感謝申し上げます。今後とも、各団体並びに各位様が益々ご健勝で、町民のご理解とご支援のもと一層活発な活動を推進されてご発展されますとともに、町づくりにご貢献されますことを折念申し上げ、私のあいさつとさせていただきます。

花と緑ののいち

椿まつり 2005

— 新生野々市町50周年記念 —
「椿と歩む都市づくり 50周年」



THE 16th CAMELLIA FESTIVAL



文化協会 加盟団体一覽	団体名	代表者	設立年	会員数	団体名	代表者	設立年	会員数
	1 野々市じょんから節保存会	山口 正昭	昭和35年	66名	10 読書会連絡協議会	福井 香織	昭和61年	31名
	2 菊花協好会	森村 俊夫	36年	33名	11 社交ダンス愛好会	山谷 光輝	61年	53名
	3 椿愛好会	佐久間由孝	49年	65名	12 民謡協好会	山口 正昭	平成元年	91名
	4 美術文化協好会	北 清志	52年	73名	13 俳句協好会	奥村誠一路	3年	43名
	5 音楽文化協好会	朝倉 喜裕	52年	250名	14 茶道協好会	安田 光男	5年	105名
	6 華道協好会	若島 翠節	53年	107名	15 短歌協好会	香城 清子	7年	22名
	7 盆栽愛好会	星場 外也	54年	35名	16 能楽愛好会	富田 孝	16年	48名
	8 囲碁協好会	水淵 茂	57年	150名				
	9 将棋協好会	鮎谷久太郎	58年	107名	計			1,279名

加盟団通信

能楽愛好会

このたび加入させて頂いたいただき、また野々市能楽愛好会は、古くから伝承されている能楽(謡曲、仕舞)の技術研鑽の場として活動している郷公民館、野々市公民館の謡曲サークルと、太平洋戦争等で結成しています。

七百年

の歴史を持ち誦が空から降ってくると言われる能楽は、ユネスコの世界無形文化遺産です。結婚式に誦われる「高砂や」は万人の知るところですが、憩いと安らぎを得る能楽もつと知っていただきたいと願っています。



菊花協会

創立四十五周年と記念事業

私達の協会は今年創立四十五年の節目を迎えました。毎年秋には菊花展を開き皆様の目を楽しませ、又幾分なりとも心の安らぎを感じていただけたらと思つて居ります。記念事業としてまして場所をとらず作り易く、又花色はパステルカラーで最近人気のスプレー菊の苗を会員を含めた町民の方を対象に無償分譲、併せて作り方の講習会を企画しました。秋には菊花展はもとより、ご家庭の玄関や庭先に可憐な花を咲かせたスプレー菊の姿を楽しくお楽しみしております。



美術文化協会

野々市町合併五十周年の節目の年に新庁舎が完成し、情報交流の場「カメラシア」でオープン記念展が出来たことは誠に喜ばしいことでした。日本画、洋画、書道、彫刻、



華道協会

一瓶の花に癒されて

爽やかな清風のもと、第二十一回華道協会花展が五月二十八日、二十九日の両日文化会館ホールにて開かれました。ホールには大作席、教授者席、会員席の作品が展示され、華やかな色どりで会場を盛り上げることができました。

華道協会は設立以来、椿まつりマナーフェスティバルの町協賛花展に参加すると共に町文化協会研修旅行に参加する等、会員一同は文化振興に名実共に花を添え、一層精進、努力してまいりたいと思っております。



節保存会

「じよんから」といえば野々市じよんからがすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」。会場中央のやぐらの上で、最後までお囃子を続け、踊りの輪を盛り上げています。祭りの前には各町内

会や企業、又は商店街に講習会や宣伝活動にいそしんでおります。この機会に専門的に踊りや囃子など習得してみたい方を随時募集しております。



栗
二四八一〇八九
小川
二四八一三五一一

椿愛好会

町合併50周年記念に椿樹を寄贈

町花木「椿」の制定とともに歩んできた当会が、昨年、多年にわたり椿の普及と振興に貢献したというところで町芸術文化功労団体として表彰されました。

念して今年4月、野々市町産の椿(野々市宗円、庵の露)を町合併50周年記念に寄贈し、新装なった町役場の敷地内に植えさせてもらいました。この椿が立派に成長して行くことを念ずると同時に、当会もこの椿とともにさらに大きく育って行きたいと願っています。



新役場庁舎の敷地内に植樹した石標

音楽文化協会

人を創る音楽教育

数年前の事でしようか。米国ニューヨーク州において国家的緊縮財政の流れの中、学校教育での音楽をはじめとする芸術教育

育カリキュラムが大幅に削減されました。結果として得られたものは「少年犯罪の激増」でした。音楽とは単なる音の連続はなく、人の心の奥深くに棲み、人を優しくする崇高な芸術です。私達はこれからもこの素晴らしい芸術をこの町で続けて行きます。

盆栽愛好会

本年も文化協会・町教育委員会の共催を戴き5月28・29日と初夏盆栽展をフォルテにて盛大に開催できましたこと関係諸兄に対して深く感謝申し上げます。当愛好会も発足に二十六年を迎え会員各位の盆栽技術も非常に向上いたしてまいりました。是非次回の展示会をご鑑賞を戴き度々お願い申し上げます。

展示会は年三回実施し研修旅行も一回行っております。「趣味には上下なし」どうぞご加入のほどを。

星場外也
電話 248-1946番

囲碁協会

楽しい碁を打って、新しい友だちの輪を広げましょうね。幼年時代に碁を覚えると、上達が早いですよ。一年ごとに最善手を、考える習慣が身につきますね。一生の趣味となり、社会生活

の上で、良いことが多いですよ。

中央公民館で行なっている例会は、毎週土曜の晩と日曜の午後に行なっています。会費は年額千円（中学生以下無料）待っています。



将棋協会

例会は毎週木曜日と土曜日の午後七時から九時五十分まで、中央公民館3F和室で。A級、B級、C1級、C2級にわかれて二カ月単位のリーグ戦です。現在第130期。（土曜日は主に子供の指導教室）

新会員募集中

【会費】

一般（年）四千元
学生小学生二千元



県下野々市将棋大会風景
今年の第18回同大会は9月25日（日）に文化会館小ホールで開催されます。

読書会 連絡協議会

一冊の本が毎月係の方から届けられます。単行本であったり、芥川賞受賞作品のものであったり様々です。スムーズに読み終える事が出来たり、定例会を控えてあわてて読む事もあります。今だ見ぬ世界の広がり、期待感が含まれています。

【年間行事】

- 四月 総会
- 五月 文学散歩
（今年は徳田秋声記念館 他）
- 八月 合同読書会
- 十一月 学びフェスタ
公開講演会
- 三月 椿祭り公開講演会
お仲間入りをお待ちしています。
福井香織 記



社交ダンス 愛好会

野々市町社交ダンス愛好会は、「楽しくダンスを踊る。」をモットーに現会員五十名余りが毎週火曜日午後七時三十分から入門と初級、八時四十分からは中級とそれぞれ一時間レッスンに励んでいます。

必ずかしく考えずには私達といっしょに音楽に合わせて体を動かしましょう。爽快な気分になること間違いナシ。年一回の椿祭り出場も自分自身の成果の確認の意味で有意義なものとなるでしょう。興味のある方は是非中央公民館のレッスン風景見学に来て下さい。



2005. 椿まつりにて

民謡協会

民謡をどうぞ

来る八月二十一日（日）、フオルテ大ホールにおいて、年一回の発表会「民謡まつり」を開催します。今回は六十四曲となりますが、企画構成に工夫を凝らして、皆様に満足して頂ける舞台となつていきます。どうぞお越し願います。

民謡の唄、踊りあるいは尺八、三味線、太鼓などを習いたいなと思われの方は各地区公民館又は、野々市町役場内文化振興課までお問い合せ願います。



俳句協会

俳句は自然と人間に親しみ、これを詠う詩です。本会は会派を超えて会員の親睦と俳句の向上を目指す集まりです。年間の主な行事は新年句会（二月）、椿まつり俳句展（三月）、総会・吟行会（六月）、じよんから祭俳句大会（七月末）、文化祭俳句展（十一月）など盛沢山です。句会では顧問先生の懇切な指導が頂けます。六月の吟行は鶴来方面に赴き、句会では大橋節子さんが最高賞の会長杯を獲得されました。俳句を志す若い方々を心から歓迎します。



句会会場風景

茶道協会

楽しいお茶

日本は四季が大変きれいな国ですね。こうした自然の中から生まれてきたのがお茶ではないでしょうか。

ちよつと腰かけていただくお茶、自然と共に落ち着いた心でいただくお茶、様々なお茶の楽しみ方があります。一服のお茶から人との輪も広がりがつなげていきます。

正座が苦手、作法が固苦しいと思っていられつしやる方もどうぞ茶道協会へお気軽にお入りください。一緒に心の豊かさを求めていきましょう。

短歌協会

短歌を作ってみませんか

短歌協会が結成されてはや十一年が過ぎようとしています。定例会は三ヶ月に一回、吟行講習会は年に一回、椿まつりにも参加して会員

の親睦を楽しんでいます。

今年の吟行は仏御前の生誕の地と湧泉寺温泉へいって来ました。

短歌に興味のある方のご入会を会員一同お待ちしております。



野々市町 文化協会表彰 文化活動の功労功績をたたえる



●平成十六年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日(文化の日)文化会館フォオルテにて挙行され、次の七氏に表彰状と記念品を贈り、それぞれ功労、功績をたたえました。(敬称略)

〔文化功労賞〕

帆苅 宏典 文化協会会長として町の文化振興に多大な貢献。

二又 米造 文化協会副会長として町の文化振興に多大な貢献。

〔文化振興賞〕

竹田 宏行 盆栽愛好会役員として会の発展に多大な貢献。

酒井 幸雄 美術文化協会副会長として会の発展に多大な貢献。

山崎 博 読書会連絡協議会会長として会の運営に多大な貢献。

〔文化奨励賞〕

藤 力 茶道協会役員として茶道の普及に多大な貢献。

片岸 哲夫 囲碁協会役員として囲碁の普及に多大な貢献。

〔芸術文化功労表彰〕

帆苅 宏典 文化協会会長、椿まつり実行委員長として、町の文化振興に貢献。

〔教育功労表彰〕

二又 米造 文化協会副会長、椿まつり副実行委員長として、町の文化振興に貢献。

わが協会にこの人あり ☆加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



盆栽愛好会
副会長 村上 茂さん

地道に会の活動を支えてくださるお一人です。

愛好会では、年間を通して毎月行事を行っております。この行事を欠かすことなく参加いただき、目に見えない部分にお世話を頂いております。いずこの会もそうだと思いますが、組織の運営には必ずこのように方のお力添えがあつてこそ成り立つものと確信を致しており、厚くお礼を申し上げます。

盆栽は、日常の水管理や肥培管理そして植え替えと、大変手間ひまのかかる代物です、しかし手間ひま掛ければ、色艶などその姿でちゃんと応えてくれます。中には、水をかけるとその場で素敵なおいを発して応えてくれる草樹もあります。私達も草樹のように素直になりたいですね。



華道協会
後藤 映芳さん

華道協会が設立されてやがて三十年になろうとしています。七流派、十五社中、会員一〇七名の私達協会の事務局長後藤映芳さんは、協会のホープ・裏方さんとして、最も紹介したい方です。

後藤さんは事務局長として、五年間、毎月の理事会には誰よりも早く来て開場の準備、温かいお茶を用意して皆さんを迎え、また花展では一人ひとりの作品を大切にし会期中、目立つことなく、きめ細かく、心配りされています。柔らかい物腰と、会員の代表としてのときばきとした行動力や発言に私達の信頼を集めています。生け花活動の忙しい日々の中、高橋川べりのウォーキングが後藤さんの若さとバイタリティーの元になっているのですね。今後も素敵な立ち振る舞いで会員を見守って、協会発展のために、活躍してくださると思います。

高野晴晃記

平成16・17年度 野々市町文化協会役員

職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	安田彦三 北村成人 栗貴章 田中宣宣 帆苅宏典 宮岸洋二 二又米造 丸山順孝 内村栄一 船谷久太郎 奥村誠一路 平徳一	野々市町長 野々市町議会議長 石川県議會議員 野々市町教育長 俳句協会	常任理事	山口正昭 安田光男 香城清子 中川敏三	民謡協会 茶道協会 短歌協会 能楽愛好会
参与	帆苅宏典 宮岸洋二 二又米造 丸山順孝		理事	瀬戸幸代 又多好子 前田昌信 後藤映芳 村上茂 水淵茂 窪田弘 魚住慧子 中村トシ子 中村三朗 小林清 酒井喜和江 木戸紀子 村上慎市	じゃんから節保存会 美術文化協会 音楽文化協会 華道協会 盆栽愛好会 囲碁協会 将棋協会 読書会連絡協議会 社交ダンス愛好会 民謡協会 俳句協会 茶道協会 短歌協会 能楽愛好会
会長	帆苅宏典		監事	綾間義明 小堀一雄	菊花協会 椿愛好会
副会長	船谷久太郎 奥村誠一路 平徳一		幹事	大久保邦彦 高見重任 宮前定明	
理事長	北清志				
副理事長	山谷光輝	社交ダンス愛好会			
常任理事	朝倉忠雄 森村俊夫 宮崎昭男 新富美子 山本晃彦 山本晃彦 若島翠節 星場外也 源野辰一 朝三男 福井香織	じゃんから節保存会 菊花協会 椿愛好会 美術文化協会 音楽文化協会 華道協会 盆栽愛好会 囲碁協会 将棋協会 読書会連絡協議会			

平成17年度 主な事業計画

月日	事業名	場所
7月7日 ~17日	野々市町 美術展後援	カメラア
7月30日・31日	野々市じゃんからまつり協賛	フォルテ周辺
8月1日	文化協会 だより発行	町内全戸配布
10月30日 ~11月6日	ののいちマナビィ フェスタ2005協賛	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
11月上旬	視察研修会	未定
11月26日・27日	ビッグアップルの ののいち2005後援	フォルテ
11.1月上旬	新春書きぞめ 大会後援	中央公民館
1月中旬	新年懇親 パーティー	フォルテ
3月18・19日	花と緑 ののいち 椿まつり2006	フォルテ・教育 センター・ 郷土資料館